

議 会 を 観 て の 生 の 声

6月定例会の傍聴者数のべ77人、ライブ配信再生回数 1,024回 録画配信再生回数 331回 (8/19時点)

町の防災減災 DXの進化に期待します



かわ た はら やすし
川田原 靖さん
(美咲野)

傍聴を終え、町の防災の取り組みについて正直なところ、町全体としての危機感がまだ十分ではないと感じました。熊本地震、人吉豪雨、線状降水帯による豪雨など、九州では災害がいつ発生してもおかしくない中、私は「過去の災害と同じ失敗を繰り返してはならない」と強く思っています。平時にできる準備こそ迅速に進めていくべきではないでしょうか。

災害分野における先進技術の導入や災害DXの推進、平時からの教育・訓練についても質問があった通り「AARサイクル」という新しい視点で進めてほしいと考えます。町内にはドローンだけでも様々な知識経験をもつ事業者がおり、町全体で平時から備える体制をつくるのが可能です。地域の力を結集し、災害に強い町をともに目指してほしいと思います。



議場って、こんなに面白いところだったのか



え ち と じん
江本 仁さん

正直、議会なんて退屈そうだと思ってたんですが、傍聴してみたら、とても面白かった！

町長や議員が、私たちの暮らしに直結することを、真剣にやり取りしている。文化・スポーツの支援制度についても質問が出て、「なぜ今ないのか」「どうすれば作れるのか」という議論が目の前で熱いバトルが展開されました。

答弁を聞きながら、「あ、こういう壁があるんだ」「ほほう！そういう考え方なんだ」と、広報やニュースでは絶対に見れない白熱した内容！

予約不要で入れます。ぜひ一度、生の議会を体験してみてもはどうでしょうか？

次回定例会は

9月2日(水)開催予定

(日程は変更になる場合があります)

日程 9月2日(水)～18日(金) (予定)

会場 庁舎 4階 議場

議会広報編集特別委員会

編集 (委員長) 大村 裕一郎 (副委員長) 清原 さおり
(委員) 三宮 美香/村山 龍一/中山 直之

発行責任者: (議長) 坂本 典光

令和8年9月1日 第116号 発行/熊本県菊池郡大津町議会
編集/議会広報編集特別委員会 印刷/株式会社キャップ
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大津1233 ☎(096) 293-8989

●●●● 編 集 後 記 ●●●●

令和8年熊本地震、犠牲となられた方々に哀悼の意を表しますとともに被災された皆さまにお見舞いを申し上げます。

大津町でも地震により大きな影響がございました。広報委員会としては地震からの復旧はもとより住民の皆さまの生活を第一に、今後もより一層適切な情報発信に努めて参ります。 (大村裕一郎)